

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	防災訓練を年2回実施していますが、自主訓練のみで消防署の協力を得られていない。	年に1回は消防署の協力を得ての防災訓練を実施する	消防署と日程調整を行っています。今年中に消防署立ち会いでの防災訓練を実施予定	3ヶ月
2	3	運営推進会議の議事録を参加していない職員や家族に開示していない。また、運営推進会議には家族の参加が得られていない。	運営推進会議は、ご家族に参加して頂き、要望を積極的に聞き取れるようにしていきます。	請求書の送付時に全ご家族に議事録と次回の案内を送付します。	3ヶ月
3	15	食事は食器を職員が早々に下げってしまう為、利用者がゆっくりと食事する雰囲気になっていない。	利用者と職員が同じテーブルを囲み、ゆっくりと食事が出来る雰囲気を作る。	各テーブルに職員と一緒に座り、食事中的の見守りを行う。食事が済むまで食器を下げる事をしない。	1ヶ月
4	10	介護計画が職員間で共有できていない。ひやりハット事項が年に数回有りますが記録に残せていない。	介護計画を全職員が共有し、日々の介護に実践できる様に努める。ひやりハットの記録を残して、職員会議などで検討できる様に努める。	介護記録に目標を掲載し全介護職員が認識できるようにします。ひやりハットの担当者を決める。担当者が各職員に書類への記入を促し検討会を開催する。	3ヶ月
5	17	入浴を週に2回実施し、清潔の保持を行っていますが利用者本人の希望に添った入浴支援がされていない。	利用者本人の希望に沿った入浴を支援できる。	利用者の入浴に対する要望を聞き取る。要望を確認後、職員会議にて入浴可能な時間や人数を検討して行きます。	3ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。